



福島にある最前線の研究開発施設に
行ってみっぺ！

【見学問い合わせ先】

福島研究開発部門 いわき事務所
TEL：0246-35-7650

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
福島研究開発部門
<https://fukushima.iaea.go.jp/>



アクセス

＜廃炉環境国際共同研究センター＞
〒979-1151
福島県双葉郡富岡町大字本岡字王塚790-1
TEL.0240-21-3530

＜楡葉遠隔技術開発センター＞
〒979-0513
福島県双葉郡楡葉町大字山田岡字仲丸1-22
TEL.0240-26-1040

＜大熊分析・研究センター＞
帰還困難区域のため、見学はご相談ください。



知ろう、そして伝えよう

福島にある

—廃炉・環境の研究施設—

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

紹介：福島高専ビジネスコミュニケーション学科



福島県内には、福島第一原子力発電所（1F）の廃炉研究や、環境回復に関する研究をしている場所があるらしいので・・・

私たちが調査してきました！



原子の核が変化する時に
いっぱい出てくるエネルギー。
発電や医療、農業など身近なところで使われているよ。

（JAEA）日本原子力研究開発機構って？

日本で唯一、原子力に関する総合的な研究開発をしている機関。

福島で活動している福島研究開発部門は？

JAEAの中でも、1Fの廃炉研究や、福島県の環境回復に関する研究を行っている研究者集団。

檜葉町



NARREC（檜葉遠隔技術開発センター）

1F廃炉のための遠隔技術開発の支援を行っている施設。

色々なロボットを動かしたり、実験をしたりするための設備が充実！
VRを利用した廃炉作業の計画や訓練なども行っているよ。

私たちはVRの体験と
ロボットを動かす実習をしてきたよ！



大熊町



大熊分析・研究センター

1Fから運び出されるガレキや燃料デブリなどを分析する施設。

ここは、放射性物質を扱う場所だから、
一般公開はされていないみたい。



福島市



喜多方市



会津若松市



三春町



南相馬市



大熊町



富岡町



檜葉町



いわき市



富岡町

CLADS（廃炉環境国際共同研究センター）

1Fの廃炉を中心に福島復興にかかわる研究開発をしている施設。

国内外の大学・研究機関と連携して
1Fの廃炉や環境回復に関する研究開発をしているよ。

将来廃炉の現場で活躍する研究者を育てるための
人材育成にも力を入れているみたい。
私たちも、放射線計測技術の開発などについて
研究者の人に話を聞くことができたよ！

※南相馬市、三春町にも建物があります。

